

公益社団法人 日本建築家協会(JIA) 沖縄支部
創立 20 周年記念講演会

講師 磯崎 新 (建築家)

講演タイトル 「国境線の見えない島」

日時 2017 年 5 月 26 日 15:00～

会場 ザ・ナハテラス (アダンの間)

聴講無料

講師略歴

磯崎 新 (いそざき あらた)

1931 年大分市生まれ。1954 年東京大学工学部建築学科卒業。
1963 年磯崎新アトリエを設立、現在に至る。大分県立図書館（現
アートプラザ）をはじめ、60 年代に大分市に集中して実現され
た建築群から、90 年代の国内外各地、バルセロナ、オランダ、
クラコフ、岡山県奈義町、京都、奈良、ラ・コルーニャ、山口県
秋吉台、ベルリンなど、そして今世紀に入り、中東、中国、中央
アジアをはじめとする数多くの最新作まで、どの思想領域にも属
さない個人的な思考と空間を展開し、半世紀を越えるその活動は、
思想、美術、デザイン、音楽、映画、演劇など常に建築の枠組み
を超えて、時代や他領域を交錯する問題提起を生み出している。



「撮影：木奥恵三」(Photo: Keizo Kioku)

講演にあたり

JIA 沖縄支部は創立 20 年を迎えます。来る 5 月 26 日には記念式典・祝賀会を開催し、さらに建築家の磯崎新氏を講師にお迎えし記念講演会も開く予定です。

1970 年代後半、ポストモダンの新しい思想が建築界に起こりました。磯崎氏はその旗手として時代をけん引し、潮流の先頭を走り、新しい思想の道筋を作ってきた建築家です。国内はもちろん海外でもその名が知られる存在で、今も国内外から講演の依頼が絶えません。しかし、こうした依頼の全てを断っているのが最近の磯崎氏であります。この度、当会の依頼を受けて沖縄での講演が実現しました。（多くの建築業界の方々が、磯崎氏の講演会が実現する運びになった事をビックリしている位の一大事なのです。）

講師略歴にも記されていますが、建築のみならず幅広い分野への造詣深い磯崎氏の講演には、建築業界の方々だけでなく一般の方々にも参加して頂きたいと当会では思っております。広く告知するに当たり、是非ご協力頂きたくお願い申し上げます。